

会報 むすび



皇室の弥栄と 神宮の繁栄を祈念

第30号

平成18年3月吉日

● 発行所 ●
栃木県青年神職むすび会
広報委員会

● 発行人 ●
人見文治

● 印刷所 ●
伴印刷株式会社





目次

会長挨拶	1
一都七県協議会創立十周年記念総会	2～3
特集護国神社英霊御遺品	4～5
親睦委員会	6
研修委員会	7
広報委員会	7
事業委員会	8
事業報告	9
会員神社紹介	10
役員・幹事・正副委員長氏名	11
退職者・新入会員紹介	12～13
広告協賛者一覧	14～16
広報委員会一覧	17



会長挨拶

栃木県青年神職むすび会

会長 人見 文治

謹んで皇室の弥栄と神宮の御繁栄を祈念いたします。

秋篠宮妃殿下御懐妊、紀宮清子内親王殿下におかれましては、黒田慶樹さんとの御結婚、心よりお慶び申し上げます。

去る平成十七年二月九日臨時総会に於いて、菱沼至広会長の後任として選任されました。もとより浅学非才の身であり、あらゆる面において力不足な私が、重責を遂行できるか不安で一杯でございますが、皆様方の御支援を賜り微力ではございますが、もてる力の全てを傾けて職務に精進して参る所存です。

前年度より、神青協一都七県協議会創立十周年記念総会並びに一都七県野球大会の主管と云う大任を仰せつかり、新体制就任前から会員一丸となつて、慌しく準備等を進めて参りました。去る平成十七年六月八日、那須りんどう湖ロイヤルホテルに於いて、大勢の御参加を戴き通常の総会は基より、パワーポイントを導入した各県会務報告や記念講演として加瀬英明先生による「世界の中の日本の役割」を行いました。

また、同十月三日明治神宮外苑軟式グラウンドにて開催した、第九回一都七県神職野球大会には十チームが参加し、過ごしや

すい気候の中で白熱した対戦が行われました。

二つの大きな催しの主管県としての勤めを終え無事盛会裡に開催し得ました事は、会員一同一致結束して取り組んだ結果であると共に、御協力戴きました関係者全ての方の御蔭だと存じております。ここに改めて深く御礼申し上げます。

本宗と仰ぐ神宮の御事につきましては、第六十二回神宮式年遷宮の諸行事が平成十七年より始まりました。本年は第一次お木曳き行事が行われます。また、神宮大麻の減体問題についても指定支部制度が始まりました。青年神職として、出来る限りの協力をして参りたく存じます。

当会々会則第三条(目的)に本会は神社神道の興隆に基づき自己研鑽と会員相互の親睦を図ることを目的にしております。その一環として、本年夏には日光二荒山神社中宮詞に於いて、研修会実施を計画中です。

今後とも皆様には、尚一層の御理解と御支援を心よりお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

神青協一都七県協議会

創立十周年記念総会



実行委員長 日光二荒山神社

権禰宜 伊原弘之

本年、栃木県が当番県として去る平成十七年六月八日〜九日に那須・りんどう湖ロイヤルホテルで開催した神青協一都七県協議会の創立十周年記念総会も盛会の中、終了することが出来ました。

総会を開催するに当たり物心両面より、ご理解・ご協力をいただいた県内外の神社界の諸先生を始め、諸先輩の皆様には衷心より厚く御礼を申し上げます。

今回の総会は創立十周年と銘うち開催するため、前年度より神青協一都七県協議会の各単位の代表と数回にわたる会議で総会内容や記念事業等の打合せを重ね、その決定事項を踏まえ、むすび会で開催に向けての準備を進めて参りました。

当日は一都七県の各単位の会員を始め、一都七県協議会顧問の先輩方、県内神社界の先輩方など約百五十名の出席を戴きました。今総会では初の試みとして単位会報告の際、パワーポイントを使用しての報告を行い、各種行事の様子も写真や文書をクリックして映し、とても分かり易かったと好評を得ること

が出来ました。今総会は決議として「我ら神青協一都七県協議会は本年創立十周年の節目を迎えるに当たり、設立の精神の下に各単位の結束を深め、第六十二回神宮式年遷宮の啓発活動を推進すると共に日露戦争戦勝百年・大東亜戦争終結六十周年に際し、英霊顕彰活動を展開する。また、時局諸問題にも即応し、我が国の麗しい国風と民族精神の更なる興隆を図ることを期する」基本活動方針として「一、第六十二回神宮式年遷宮の啓発活動を推進する。一、現下の偏向した歴史観・民族観の打開に努めると共に、国内外の時局諸問題にも迅速に対応する。一、神青協の英霊顕彰活動をはじめ各事業に率先して参加、協力する。」以上が採択されました。創立十周年の記念講演は講師として加瀬英明先生をお招きし、「世界の中の日本の役割」と題しご講演をいただきました。

今総会を無事終了でき、改めてむすび会々員の結束力の強さと実行力の高さを感じることが出来ました。今後はむすび会の四十五周年に向け会員全体で邁進して行きたいと思えます。

神青協一都七県協議会創立十周年記念総会

去る平成十七年六月八日、那須町りんどう湖ロイヤルホテルを会場に、神青協一都七県協議会創立十周年記念総会を開催し、栃木県青年神職むすび会主管にて、県内外よりのご来賓をはじめ、一都七県神青会員等多くの参加者をお迎えした。

また記念講演では、数々の著書や評論活動でご高名な外交評論家の加瀬英明氏を講師にお招きして「世界の日本の役割」と題したご講演をいただいた。



総会次第

- 一、開会の辞
- 一、神宮遙拝
- 一、国歌斉唱
- 一、敬神生活の綱領唱和
- 一、神青協一都七県協議会会長挨拶
- 一、主管県会長挨拶
- 一、来賓紹介
- 一、来賓祝辞
- 一、議事
 - 1 審議事項
 - 平成十六年度事業、決算報告
 - 役員承認、顧問依頼の件
 - 平成十七年度事業計画、予算案等
 - 2 単位会報告
 - 3 平成十七年度総会決議、基本活動方針
- 一、次年度当番県挨拶
- 一、『神道青年の歌』合唱
- 一、『美わしき山河』合唱
- 一、聖寿万歳
- 一、閉会の辞

講演会

演題「世界の中の日本の役割」 講師 加瀬英明氏

懇親会



《特集》

護国神社英霊御遺品

栃木県護国神社

権禰宜加藤泰久

栃木県護国神社は、国家公共に尽された栃木県出身の御英霊、五五三六一柱をお祀りしております。

護国神社の全身「宇都宮招魂社」は、明治五年（一八七二年）に旧宇都宮藩知事戸田忠友をはじめ有志によって創建。明治八年には太政官布達第六七号によって、官祭招魂社となりました。以後、戊辰の役より大東亜戦争に至るまでの栃木県出身の殉国の英霊をお祀りしております。

昭和十四年に内務省令第十二号によって、全国三十の招魂社が護国神社と改称されるのに伴い、当社も栃木県護国神社と改称いた

しました。また、栃木県を挙げての皇紀二千六百年記念事業として、用地献納や県内各地からの多くの寄付金を受け、昭和十五年四月二十九日に宇都宮市馬場町より同市一の沢町へ遷座祭が斎行されました。これが現在の境内地です。今日の護国の森は、この時県下より献木された樹木が半世紀以上の時を経て成長したものです。

大東亜戦争終戦後、GHQ占領下に於いて彰徳神社と改称しましたが、占領解除により昭和二十七年四月二十八日に県戦没者合同慰霊大祭を斎行。昭和二十八日には栃木県護国神社へ改復

称しました。

以後、終戦二十周年以降六十周年まで臨時大祭に臨み、天皇陛下より幣帛料御下賜を受けております。また平成八年七月二十五日には、天皇皇后両陛下の御親拝を頂く榮譽にも恵まれました。

当社の例祭は毎年四月二十八日です。また八月十五日にも、合同慰霊祭が斎行されます。護国神社では、祖国と郷土のため命を捧げられた先人に感謝し、国の隆昌と世界の共存共栄を祈る営みが続いております。



インパールより還った御遺品

(大東亜戦争・ビルマ戦線)

宇都宮市、故皆川義二氏寄贈。寄贈者は第三十三師団二百十四聯隊に所属。戦後、慰霊巡拝にてインパールに赴いた際に、これらの品々を持ち帰った。水筒の弾痕が生々しく当時を物語る。



故皆川氏インパール遺品

杉山榮吉命 (日露戦争)

明治十年六月二日栃木県塩谷郡大宮村にて出生。明治三十年十二月一日、一年志願兵として近衛歩兵第三聯隊第二中隊入隊。日露戦争時少尉として後備歩兵

第一旅団第一聯隊第一中隊所属。

明治三十七年十一月二十六日、清国盛京省三羊頭村北方高地にて戦死。



戦地に持って行ったお守り

御遺品の軍服と正帽 (明治19年制定)



社宝山本帯刀の佩刀 (戊辰の役)

長岡藩家老。若くして長岡藩 (現在の新潟県長岡市) の家老職につき、河井継之助の藩政改革をサポートした。

戊辰戦争が始まると、長岡藩は中立を望むも官軍に受け入れられずやむなく奥羽列藩同盟に参加。山本は河合継之助の指揮下、長岡藩第一大隊長として戦った。

後に長岡城が落ちると、山本大隊は会津へ撤退。抗戦を続けるも飯寺の戦いで、宇都宮藩兵から成る官軍に包囲され全滅。山本は捕らえられた。

助命を勧められるも断固拒絶し、斬られた。

この時山本より宇都宮藩兵に刀が伝わり、当社に納められた。実物は保存の関係上、山本の故郷長岡市の郷土資料館に寄託、展示されている。



山本帯刀の佩刀

山本家は一時断絶したが、その家を継いだ者こそ、後の聯合艦隊司令長官の山本五十六元帥である。



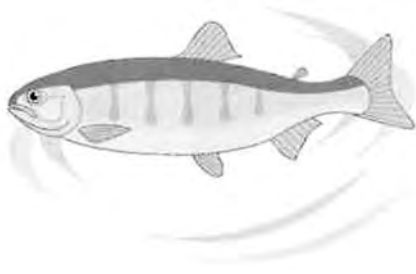
親睦委員会

平成十七年八月八日例年通り藤原町上三依にて会員家族親睦会を開催致しました。天候にも恵まれ又前会長菱沼さんにも御参加頂き大変賑わいました。釣り堀だけでなく昨年からは開始の子供達の鱒掴み取りでは量を増やしたにもかかわらず昨年の経験からか手際よく、あっという間に取り尽してしまい掴まえた鱒を再び放流したくらいでした。

釣り堀では、日頃神職は家族サービスがなかなか出来ない中で、よい父親としての姿を見せる事が出来たのではないのでしょうか。

御参加頂いた会員の皆様方には厚く御礼申し上げます。

今年も親睦委員会で色々と事業を開催致しますので皆様何卒御参加・御協力の程、宜しくお願い申し上げます。



研修委員会 事業報告

本年度の研修委員会は、南那須町（現那須烏山市）志鳥の滝口家様の水田を借用し神宮献穀米神田を設けました。

『御田植祭』を五月十日（火）に会員八名の参加を頂き祭典を斎行し、終了後イセヒカリの苗を植えました。

『抜穂祭』は九月二十九日（木）、小幡副会長を斎主に斎行し、祭典終了後、人見会長以下十名の会員にてイセヒカリの稲を刈り取りました。

田主の滝口良一様には、神田の維持管理の一切のご面倒を見て頂きました。厚く御礼申し上げます。

又、七月七日には栃木県神社庁教化委員会との合同で、パソコン研修会を実施いたしました。

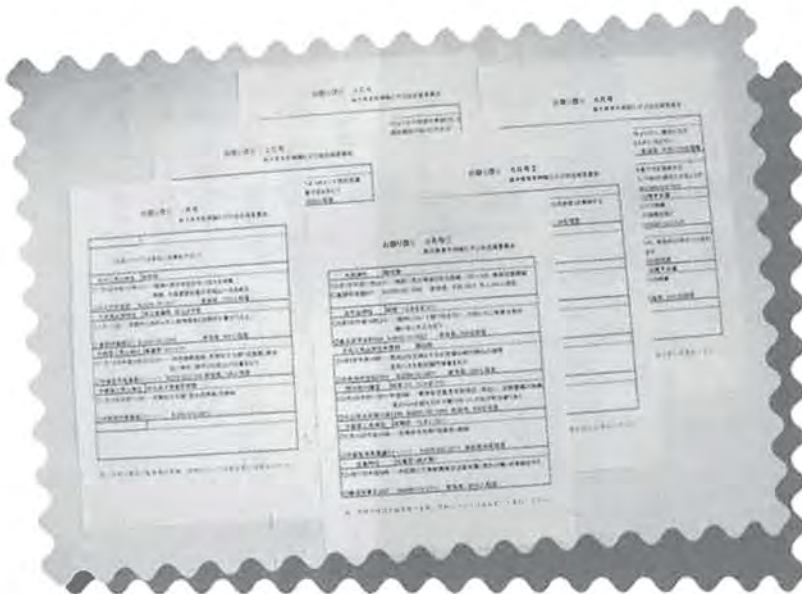
株式会社イーブより三名の出席を頂き、参加者全員がパソコンを使用しながら、ワードアートの活用による『ポスター、チラシ』の作成方法を学びました。

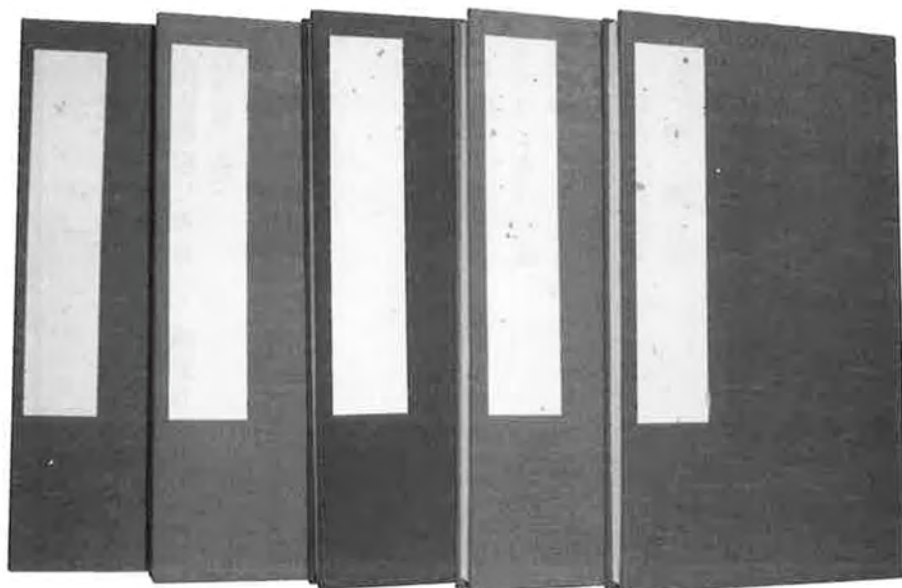
次年度も各種研修や行事を計画致しますので、皆様方の御協力をお願い申し上げます。



広報委員会 事業報告

広報委員会では昨年に引き続き、新聞各社やテレビ局など県内報道マスコミ関係への働きかけとして、会員神社の年中祭礼行事を月毎に分け通知いたしました。





朱印帳 600円

事業委員会



開運ご利益巡り
800円



平成十七年度 栃木県青年神職むすび会事業報告



四月 七日 第一回役員・幹事・正副委員長会議(宇) 二荒山神社
 四月二十七日 神青協第五十七回定例総会 神社本庁
 参加者：人見、伊原

四月二十八日 県内神社例祭 会員奉仕 栃木県護国神社
 五月 十日 神青協一部七県 第一回定例会議 神社本庁
 参加者：人見、伊原、小幡

御田植祭 南那須町志鳥滝口家水田

五月 十三日 定例総会 (宇) 二荒山神社

相談役会 割烹うのをぶ 佐野市

五月二十一日 とちのみ学園開園記念式典 那須りんどう湖

六月八日 神青協一部七県協議会 創立一〇周年記念総会(栃木県主管) ロイヤルホテル

七月 四日 第二回役員・幹事・正副委員長会議(宇) 二荒山神社

七月 七日 小泉首相靖国参拝要求国民集会参加 日比谷公園

七月 七日 パソコン研修会(神社庁教化委員会合同) 神社庁

八月 三日 栃木市地区教科書採択協議会支援活動 栃木市

八月 八日 会員家族親睦会 藤原町上三衣

八月 十九日 茨城県神青交流会 水戸市

八月二十九日 神青協夏季セミナー 神社本庁

八月三十日 参加者：人見、伊原、小幡、佐藤(智)

八月三十日 神青協一部七県 第二回定例会議 神社本庁

参加者：人見、伊原、小幡

九月 一日 第三回役員・幹事・正副委員長会議(宇) 二荒山神社
 九月 五日 神奈川県神青五五周年記念大会 ホテル横浜ガーデン
 参加者：伊原、小幡、柳田、福田(光)

九月二十九日 抜穂祭 南那須町志鳥 滝口家水田

十月 三日 第九回一部七県神職野球大会(栃木県主管)

十月 八日 神青協一部七県 第三回定例会議 明治神宮外苑 靖国神社

靖国神社参拝・研修会(講師 靖国神社三井権宮司)

参加者：伊原、小幡

氏青・むすび会合同チャリティーゴルフコンペ 大田原市

十月十二日 交通遺児奨学金に寄付いたしました

十月二十七日 神青協一部七県 第三回定例会議 神社本庁

十二月五日 神青協一部七県第四回定例会議 神社本庁

参加者：人見、伊原

忘年会 鬼怒川温泉

十二月八日 建国記念の日記念式典 (宇) 二荒山神社

二月十一日 神青協一部七県 第五回定例会議 神社本庁

二月九日 山梨県神青五五周年記念大会

三月十三日 神青協中央研修会 鳥取県

三月二十三日 神青協一部七県 懇親旅行会

三月二十四日

◇会員神社紹介◇

津島神社

補宜 岩松史恵

【鎮座地】

栃木県塩谷郡高根沢町大字太田六一

【祭神】

素盞鳴命

豊城入彦命

金山彦命

別雷神命

稲倉魂命

【宮司】

岩松一雄

【由緒・沿革】

本社の創建は享保十年（一六二五）九月、尾張国藤波社、津島牛頭天皇宮に誓い、御分霊を勧請したことに始まると伝えられている。時に、村民挙げて鎮守津島神社と尊称した。明治三十年四月十五日鳥居を建立し、大正二年本殿・幣殿・拝殿を改築すると同時に慈現神社を合祀した。大正五年三月三十一日指定村社に列す。昭和二十七年九月七日宗教法人法による宗教法人設立の登記を行う。昭和三十四年三月三十日神楽殿・神輿舎・手水舎・燈籠新築竣工。平成六年七月一日、伊勢神宮式年遷宮を記念し狛犬一対を建立。平成十六年七月一日、燈籠一対奉納建立。

当社の主祭神は、無病息災・悪疫退散の御神徳を持つ素盞

鳴命であり、五穀豊穡・家内安全の働きをもつ豊城入彦命を配祀する。また、境内には、琴平神社（金山彦命）・加茂神社（別雷神）・稲荷神社（稲倉魂命）を祀る。

例祭は、旧暦の十一月十九日に齋行されていたが、現在では十月十八日・十九日に行われる。氏子たちの崇敬篤く、神徳奉贊の祭典が厳粛かつ賑やかに齋行される。また、七月十四日・十五日の両日には夏の風物詩、祇園祭（夏季例大祭）が行われ、付け祭りの十四日には一戸一名、各種団体の協力を得て神輿・山車が御旅所へ渡御し、氏子地域を巡行する。一方、十二月三十一日〜一月一日にかけて齋行される除夜祭・新年祈願祭に併せて、焼納祭が行われる。氏子各家の古神札・縁起物を持ち寄り、一年間の神の御加護を感謝しながら御神火を囲み新年のお祝いを行う。更に、二月三日の節分祭・厄除祭には、年男・年女が参集し、祭礼後に神楽殿において散餅の儀が執り行われ、社頭が大いに賑わう。





平成十七年度 むすび会 役員・幹事・正副委員長氏名



〔役員〕

会長	人見 文治	温泉神社	禰 宜
副会長	伊原 弘之	日・二荒山神社	権禰宜
副会長	小幡 正之	鹿島神社	宮 司
事務局長	荒井 和宏	宇・二荒山神社	権禰宜
会計	田中 教文	瀧尾神社	禰 宜
庶務	柳田 耕史	大前神社	禰 宜
監事	宇賀神直人	大田原神社	宮 司
監事	香取 正義	日・二荒山神社	権禰宜
監事	沼部 博成	須賀神社	権禰宜
議長	野崎 正之	宇・二荒山神社	権禰宜

〔地区幹事〕

宇部支部	葭田 真彦	八坂神社	禰 宜
宇・二荒山神社	佐藤 智則		権禰宜
芳賀支部	小堀 真洋	八雲神社	禰 宜
塩谷支部	金子 立	今宮神社	宮 司
南・北那須支部	津田 宏	乃木神社	権禰宜
上都賀支部	福田 財大	今宮神社	権禰宜
日・二荒山神社	町井 康祐		権禰宜
古峯神社	大河原 肇		権禰宜
下都賀支部	大阿久岩貴	春日神社	宮 司
安佐・足利支部	永澤 宣浩	朝日森天満宮	宮 司
唐澤山神社	同右		

〔各種委員会正副委員長〕

広報委員会

委員長 刀川 治久(磐裂根裂神社) 副委員長 金子 宗人(宇・二荒山神社) 副委員長 葭田 真彦(八坂神社)

研修委員会

委員長 佐藤 智則(宇・二荒山神社) 副委員長 小堀 真洋(八雲神社) 副委員長 福田 光弘(高籠神社)

事業委員会

委員長 福田 財大(今宮神社) 副委員長 滝口 貴史(八坂神社) 副委員長 加藤 泰久(護國神社)

親睦委員会

委員長 伊藤 史展(塩釜神社) 副委員長 早乙女和弘(太平山神社) 副委員長 阿久津喜大(三祖神社)

新入会員紹介



山本 喜道

住所：日光市三内

二二〇二―二 二荒寮

生年月日：昭和57年9月13日

奉務先：日光二荒山神社

趣味・特技：ゴルフ

座右の銘：少しづつでも常に成長できるよう努力する。

好きな異性のタイプ：自分の持っているいないものを持っている人

略歴：昭和五七年、神奈川県川崎市に生まれる。平成十三年、

武蔵工業大学付属高校卒業。同年、國學院大學文学部神道学科

入学。

平成十七年、同大學卒業。同年、

日光二荒山神社奉職。



黒川 裕正

住所：下都賀郡壬生町一八―五八

生年月日：昭和55年10月24日

奉務先：雄琴神社

趣味・特技：刀劍鑑賞

座右の銘：動かさぬこと山のことし

好きな異性のタイプ：明るいい人

これからの抱負など：雄琴神社に奉務をして、そろそろ一年に

なります。学制の時から手伝いをしてきました、精一杯頑張っ

ていこうと思っております。御指導よろしく願います。

略歴：平成八年四月、國學院大學栃木高等学校入学。平成十一年

三月、同校卒業。平成十一年

四月、國學院大學文学部神道学科入学。平成十七年三月、同校

卒業。



津田 亮

住所：大田原市南金丸一六二八

生年月日：昭和57年9月1日

奉務先：栃木県神社庁

趣味・特技：サッカー

座右の銘：一日一歩

好きな異性のタイプ：明るいい人

これからの抱負など：この度、栃木県神社庁に奉職しました津

田です。まだまだ未熟者ではございますが、栃木県神社界の発展のために微力ながら精一杯が

んばっていきたいと思っておりますので何卒宜しくお願いいたします。

略歴：平成十三年三月、國學院大學栃木高等学校卒業。平成十三年

四月、國學院大學文学部神道学科入学。平成十七年三月、

同校卒業。平成十七年四月、栃

木県神社庁奉職。



加古 英之

住所：宇都宮市中央一―十一―

九

生年月日：昭和46年2月3日

奉務先：栃木県護國神社

趣味・特技：読書・旅行

座右の銘：正直の頭に神宿る

好きな異性のタイプ：思いやりのある人

これからの抱負など：「行学一致」の精神を平常より心掛け、

又御祭神（御英霊）の偉業の顕彰に日夜慢心する所存でおります。

略歴：平成元年、作新学院高等学校卒業。平成五年、皇學館大學

神道学科卒業。平成五年、志波

彦神社・鹽竈神社奉職。平成十

四年、栃木県護國神社奉職。



板垣 喜充

住所：下都賀郡大平町横堀三三〇
 生年月日：昭和54年12月29日
 奉務先：春日神社
 趣味・特技：サッカー・フットサル
 座右の銘：為せば成る
 好きな異性のタイプ：落ち着きがあり優しい人
 これからの抱負など：神職として神社界そして、社会に貢献できるよう日々神明奉仕に励んでいきたいと思っておりますので宜しくおねがいします。
 略歴：平成九年三月、國學院大學栃木高等学校卒業。平成十年四月、國學院大學経済学部経済学科入学。平成十四年三月、同校卒業。平成十四年四月、國學院大學神道学専攻科入学。
 平成十五年三月、同校卒業。平成十五年四月、春日神社奉職。



津田 宏

住所：大田原市南金丸一六二八
 生年月日：昭和56年6月24日
 奉務先：乃木神社
 趣味・特技：サッカー・バスケット
 座右の銘：人生楽ばかり
 好きな異性のタイプ：可愛らしい人
 これからの抱負など：約一年、実際に神社に奉職致しまして、多くの事を学びましたが、まだまだ、半人前です。諸先輩方のご指導を賜りまして一人前になれるよう努力して行きたいと思っております。
 略歴：平成十二年三月、栃木県立黒羽高等学校卒業。平成十二年四月、皇學館大學神道学科入学。平成十六年六月、皇學館大學神職明階総合課程履修。平成十七年三月、同終了。平成十七年三月、乃木神社奉職。

退会者紹介

篠田 薫
 奉務先：古峯神社
 生年月日：昭和四十年五月二十一日
 コメント：大変お世話になりました。皆様の御活躍をお祈り致します。

宮本 利治
 奉務先：帯根神社
 生年月日：昭和四十年十月二日生
 コメント：今まで大変お世話になりました。皆様の今後のご活躍をお祈り致します。

小島 宣紀
 奉務先：楯原神社
 生年月日：昭和四十年十月十三日生
 コメント：会員の皆様方には大変御世話になりました。心より御礼申し上げます。

長島 章博
 奉務先：大原神社
 生年月日：昭和四十一年二月九日
 コメント：お世話になりました。皆様の更なるご活躍をお祈り申し上げます。

祝ご結婚

神山 拓之
 奉務先：神明宮
 挙式日：平成十七年四月十七日
 式場：鯉保

新婦氏名：裕美（ひろみ）
 本人のコメント：家庭を大事にします。これからも、どうぞ宜しく願っています。

奥さんのコメント：二人で力を合わせてがんばります。どうぞ宜しく願っています。

眞彦

奉務先：八坂神社
 挙式日：平成十七年三月二十九日
 式場：二荒山会館
 新婦氏名：弘恵（ひろえ）
 本人のコメント：二人で力を合わせてがんばります。これからも、どうぞ宜しくお願いいたします。
 奥さんのコメント：良い家庭を作りたいと思います。どうぞ宜しく願っています。

祝ご誕生

神山 拓之
 第一子氏名：神山 晃一郎
 （こういちろう）
 生年月日：平成十八年二月三日
 親からの希望：健康でたくましく。

大阿久岩貴

第一子氏名：大阿久 岩寛（いわひろ）
 生年月日：平成十七年一月二十四日
 親からの希望：理想に燃え、未来への期待を常に強く持ち、率先して行動する人間になることを願っています。

広告協賛者一覧

●ご協賛ありがとうございました●

営業 神具・祭具・鳥居・神棚・みこし・みたまや・御神木札
品目 絵馬製作販売・御装束・授与品
神前結婚式場装備一式・やきもの全般・御守奉製

✓ 株式会社 民俗工芸

本社 / 〒857-1162 長崎県佐世保市卸本町17-2
TEL 0956-34-5500(代) FAX 0956-34-5511

御注文専用フリーダイヤル
TEL ☎ 0120-534-550 FAX ☎ 0120-872-550

Eメール info@minzoku.co.jp
ホームページ http://www.minzoku.co.jp

✓ 県内各神社様、工事拝命先(順不同)

日光東照宮	矢板木幡神社
日光二荒山神社	小川温泉神社
宇都宮二荒山神社	足利権崎八幡宮
真岡大前神社	佐野人丸神社
大田原那須神社	下野一社八幡宮
西那須野乃木神社	祖母井神社
氏家今宮神社	足利八雲神社
足利星宮神社	一瓶塚稲荷神社

株式会社 小西美術工芸社

〒321-1431 栃木県日光市山内2362 TEL 日光(0288)54-1198(代)
〒108-0074 東京都港区高輪1-5-22 TEL 東京(03)3447-1481(代)



創刊120周年 下野新聞社

本社/栃木県宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686 TEL 028(625)1111(代)
http://www.shimotsuke.co.jp/
購読のお申し込みは

☎ 0120-810081

営業品目

縁起物入おみくじ・金属製守・木札守・紙札守
金襴綿守・各種熊手、守護矢・朱印帳

おまわりの奉製

✓ 株式会社 阿部

本社・工場 〒323-1104 栃木県下都賀郡藤岡町藤岡213-7
TEL (0282) 62-1010(代表)
FAX (0282) 62-2061



祈りをかたちに

神社授与品・記念品御奉製

株式会社 長谷川製作所

代表取締役 長谷川 和夫
本社 〒114-0004 東京都北区巣鴨3-20-13 TEL 03-3912-6161(代) FAX 03-3912-3131
草加営業所 〒340-0025 埼玉県草加市谷塚仲町466-1
TEL 0489-21-1221(代) FAX 0489-21-1515



授与品奉製

株式会社 神路社

〒516-8611 伊勢市岩瀬二丁目5番29号(私書函26号)
TEL (0596) 24-5858(代表)
FAX (0596) 24-5110
URL http://www.kamijisya.co.jp
E-mail info@kamijisya.co.jp

御装束、祭典用具、結婚式場設備、
舞楽装束の御用命は

宮内庁・栃木県神社庁御用達

森装束店

〒160-0023 東京都新宿区西新宿4丁目7番21号
電話 東京 (03) 3376-4631 番

誠実と真心で奉仕する
御守・授与品・参拝記念奉製

御一報次第カタログ御送り致します。



グリーン産商株式会社

代表取締役 柚木 忠

〒547-0033 大阪市平野区平野西4丁目8番29号
TEL 大阪(06) 6702-6009番(代)
FAX 大阪(06) 6797-5896番

〔東京営業所〕 東京都文京区本郷三丁目一四一
電話 (03) 3811-1461
〔フリーダイヤル〕 0120-164121

京都奉製株式会社



環境にやさしい
おまもりをめざして

カザリ
社寺専門店(御用達・鋳師)
屋根銅板葺 飾金具工事

鈴木鋳金具工芸社

〒321-1412 栃木県日光市東和町57-1
TEL 0288(53) 1121
FAX 0288(54) 3263



麻・鈴緒・合織α縄(注連縄)製造
有限会社 モミヂヤ

〒328-0042 栃木市沼和田町12-14
フリーダイヤル 0120-22-1312
FAX 0282-22-1387
<http://www.t-cnet.or.jp/~momidiya/f-top>

創業140年

各種御神符・守札
その他授与品全般

湊御神符奉製所



株式会社 湊

伊勢市神宮会館前(〒516-0025)
TEL (0596) 22-2442 (代表)
FAX (0596) 28-8445

神祭具・御装束・雅楽器類
結婚式場調度

(株)高善装束店

代表取締役 桑 眞一

〒113-0021 東京都文京区本駒込3-2-9
TEL 03(5815) 8771
FAX 03(5815) 8772

創業三百年の伝統

宮内庁・神宮司庁・神社本庁 御用達



装束・調度・御神輿・雅楽器・
舞楽衣装・授与品・稚児衣装

〒600-8503 京都市下京区油小路通六条上る
本店 フリーダイヤル0120-075-980
授与品部/本店 フリーダイヤル0120-075-980
東京店 フリーダイヤル0120-075-980
福岡店 フリーダイヤル0120-075-980

全国各神社御用達

神符・守札・木札・ビニール守・錦守・集印帳
交通安全守・御守袋・守護矢・ステッカー
奉書紙・書道半紙・画仙紙・色紙・他

創業100年 真心で奉仕する

✓  今村紙業株式会社

代表取締役 今村 力男

〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門6237-11
TEL 055(272)0514(代)
FAX 055(272)8818

社頭授与品専門奉製所

(主要奉製品意匠権所有に付、侵害厳禁)

✓ 常陸神宝(株)

〒310-0067 水戸市根本1丁目53-4
☎(水戸)029(227)0511(代)
FAX(水戸)029(227)0512

- ・パソコンの販売・NTT商品取扱
- ・パソコンの修理・ネットワーク構築
- ✓ ・花火打ち上げも承っております。

オフィスウッドベル


〒321-4361 栃木県真岡市並木町3-3-8
TEL:0285-83-9910 FAX:0285-85-7010
Mail:suzuki@office-woodbell.com

全国各神社 御用達
栃木県神社庁

各神社のお礼お守のお手伝いをして100年

神符・神札 金守 守護矢 ステッカー 御守・木札
奉書・半紙 交通安全札 色紙・大麻

和紙製造印刷加工

✓ 有限会社  丸井紙店

〒409-3600 山梨県市川三郷町市川大門700 TEL 0552-72-0136
FAX 0552-72-3966
・振替甲府6-2275 ・取引銀行 山梨中央銀行 市川支店
みずほ銀行 甲府支店

コスト削減!

✓ 貴社のコピーカウンタ料金見直します!

株式会社 アヴィアント

〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1784-1
TEL 028-614-8166
FAX 028-637-1266
<http://www.avient.co.jp>

宮内庁
神社本庁・栃木県神社庁・各県神社庁
全国神社・小笠原流弓馬術礼法教場 御用達

✓ 株式会社 大槻装束店

東京・上野駅前

東京都台東区東上野3丁目17番9号
電話 03(3835)3201(代)
FAX 03(3835)0617
<http://www.ootsuki-shozokuten.com>

〒110-0015

即需
応要

クラフトマンシップに生きる
大いなる自信。
私たちの願いはいつも
あなたのそばにいる。
印刷は今、文明から文化へ。



〒320-0084 伴印刷株式会社
宇都宮市栄町6-10
TEL 028-622-8901 FAX 028-622-4525

社寺建築請負い

✓ 株式会社 石川工務店

代表取締役 石川 恒雄

〒321-1406 栃木県日光市松原町1233番地
TEL 0288-53-0408

むすび会 広報委員一覽

委員長 刀川 治久

副委員長 金子 宗人

副委員長 葭田 真彦

委員 小島 宣紀

金子 立

菅 浩二

稲葉 成孝

黒川 寧子

渡辺 幸雄

佐藤 明子

神山 拓之

沼部 泰幸

岩松 史恵

